

米軍機による低空飛行訓練の中止について

中国部会提出
説明担当 江津市

島根県西部上空では、米軍機による低空飛行訓練が頻繁に行われており、住民は耐え難い騒音被害を被っている。また、事故への不安に悩まされるなど、日常生活において様々な悪影響を受けている。

このような状況に対して関係市町で構成する「石見地区在日米軍機飛行騒音等対策協議会」を立ち上げ、外務省や防衛省等の関係機関に対して強力に改善要求を行ってきたが、問題解決には至っていない現状である。

については、この現状を十分認識し、低空飛行訓練が行われないように、米軍関係当局に対して、更なる働きかけを行うとともに、騒音被害が解消されるまでの間、国が責任を持って住民の受ける騒音被害等に対して、防音対策等の予算措置をはじめとし、必要な措置を講じるよう強く要望する。